

基本的な考え方

川崎重工グループは、グループミッションと事業目標を達成する上で、従業員は最も重要な財産であると考え、従業員を“人財”と表現しています。当社グループが、ミッション・ステートメントの実践により持続的な企業価値の向上を図っていくためには、国籍、性別、年齢、宗教の違いや障がいの有無などに関わらず、世界中で活躍する約35,000人の“人財”一人ひとりが、「グループミッション」、「カワサキバリュー」を理解・共有し、「グループ行動指針」に基づき、日々の業務に精励することがとても重要です。

特に、カワサキバリューに込めた「テクノロジーの頂点を目指す」ためには、長期的な視点に立った人財の育成が必要不可欠です。そのため当社グループは、「労使の信頼を企業文化とし、グローバルに“人財”を育成・活用する(グループ経営原則)」という考えを基本に、「人間尊重」ならびに「健康第一」を旨とし、多様な人財が誇りを持って安全に安心して活き活きと働き続けられる環境を整備し、事業戦略の実現と地球環境の未来に貢献できる人財の育成に注力しています。

また、企業価値を向上させ従業員のワーク・ライフ・バランスを推進していくためには、多様な従業員が能力を発揮し生産性を上げていくことが求められます。その実現に向け働き方を改革していく「K-Win(Kawasaki Workstyle Innovation)活動」に全社で取り組んでいます。

グローバル人財の育成

グローバルな事業展開を支える人財のさらなる育成を目的として、グローバル人財育成施策

に取り組んでいます。具体的には、グローバルな視野に立って働く心構えや海外ビジネスに関するスキルを学ぶ研修を実施しています。さらに、国内人財のグローバル化を目的として海外インターンシップ制度などにより社外機関やグループ内関係会社に若手・中堅社員を派遣しています。今後も海外拠点の現地技術者の育成支援などに取り組み、グループ全体でのグローバル人財育成施策の拡充を図っていきます。

K-Win活動の推進

近年、社会で進みつつある働き方改革について、当社グループでは「K-Win活動」として取り組んでいます。将来的な少子高齢化社会の到来や、経営環境の変動に備え、「ワーク・ライフ・バランスの推進」「事務技術職の生産性向上」「長時間労働の抑制」を目的に定め活動を推進中です。

具体的には、生産性の向上を目指して、職場のマネジメント強化や業務プロセスの改善などを図る「業務改革」、将来のイノベーション創出や従業員のモチベーション向上を推進するべく、組織の活性化を図る「風土改革」、活動の進展を加速するため、生産性評価の重点化やリモートワーク(在宅勤務)制度の導入など柔軟な働き方を進める「制度改革」が活動の中心となります。

今後当社グループが中長期的に成長戦略を実現し、企業価値を向上させていくために、全従業員が本活動に取り組んでいきます。

多様性(ダイバーシティ)の推進

ダイバーシティは、人財の多様な能力を活かすという観点、公正性の観点、リスク回避の観点からも

当社の重要な経営課題です。国籍や性別といった違いのみならず、性的指向、価値観、ライフスタイルなどの「違い」についても認め合い、活かせる環境整備を進めています。



えるぼし(2段階目)認定



くろみんマーク取得

女性活躍推進では当社グループ女性の採用・活用に積極的に取り組んでおります。女性人財の育成にも努め、2020年までに女性管理職数(課長相当職以上)を2014年度比3倍にする目標を掲げています。

障がい者の雇用拡大にも努めており、積極的な採用を進めるとともに、特例子会社(株式会社川重ハートフルサービス)を設立し、障がい者が能力を十分に発揮できる社内環境を整えています。

また、性的マイノリティの皆さんへの正しい知識と理解を深めるためにLGBTハンドブックを作成、全社に配信するなど、多様な人財の働きやすい企業風土を目指しています。

安全・安心な職場環境の実現

『「人間尊重」ならびに「健康第一」を旨とし、「安全と健康を最優先する職場風土を構築し、心身ともに健康に働くことのできる安全で快適な職場環境の実現」を図る』を理念とし、さまざまな安全衛生活動に取り組んでいます。安全教育施設「安全道場」を立ち上げ、安全意識の向上および基礎知識の習得を図っています。また、会社、労働組合、健康保険組合の三者共催で毎年、「カワサキ健康チャレンジ」を実施し、従業員および家族の健康増進に取り組んでいます。各種取り組みの結果、当社は、健康経営に取り組む優良な法人として「健康経営優良法人2018～ホワイト500～」に認定されました。



安全道場での研修

Topics

株式会社川重ハートフルサービス「障害者活躍企業認証」を取得

当社の特例子会社である株式会社川重ハートフルサービス(2013年9月設立)は、障がい者の定着支援のための職場環境提供に向けた先進的な取り組みを実施していること、積極的・継続的な障がい者雇用を推進していること、障がい者が活躍できる企業としての信頼性・社会性を兼ね備えていることが評価され、2018年3月29日、全国で9番目に「障害者活躍企業認証」を取得致しました。



この認証は、厚生労働省が公益社団法人全国重度障害者雇用事業所協会へ委託・実施している事業で、障がい特性に配慮した雇用管理や雇用形態の見直し等の優れた取り組みを実施している企業に対して行われています。同社では今後も障がい

者がいきいきと働ける環境を提供し、障がい者がますます活躍できる事業活動を推進してまいります。



仕事風景

平成29年度 障害者雇用支援月間ポスター原画「写真の部」
厚生労働大臣賞 作品名:「集中。」
(モデル・撮影者ともに株式会社川重ハートフルサービス従業員)

